別添 2
2010 年 6 月現在

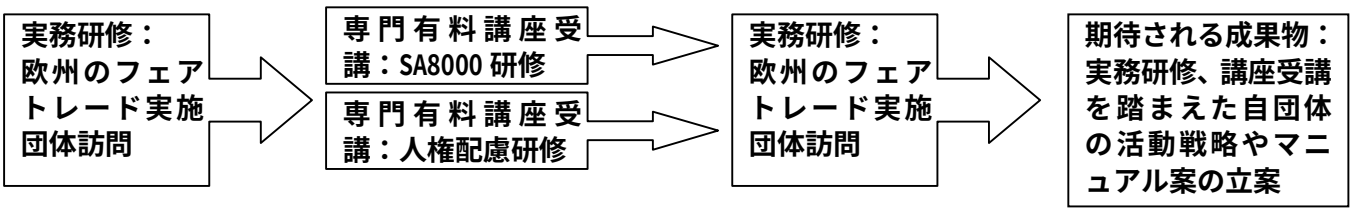
【2010 年度 NGO 長期スタディ・プログラム　研修受講型とは】

本タイプでは、個別 NGO 等での研修と、海外の研修提供機関が行う研修テーマに関連した開発課題や非営利組織マネジメントに関する有料コースの受講を組みあわせた、研修計画を申請することができます。

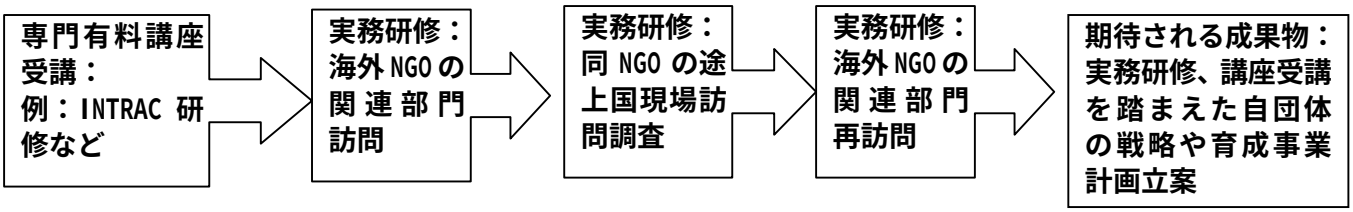
2010 年度から、研修受講型の派遣期間がタイプ B-①最長 4 ヶ月と B-②最長 2 ヶ月の 2 タイプになりました。

【研修受講型の研修計画のテーマとイメージ例】

【テーマ】フェアトレード商品の製造過程における人権配慮のあり方と消費者教育



【テーマ】現地 NGO とのパートナーシップ形成及びスタッフ育成モデル作り



【研修提供機関について】

下表は海外で開発課題や非営利組織のマネジメントについて、定期的に有料コースを提供している機関の一例となります。これら以外にも多くの研修提供機関がありますので、本プログラムへの応募者・所属団体が独自で検索し、研修希望内容や研修計画に沿ったコースを検索することをお勧めします。

これらの機関・コースごとの内容、開催時期や資格要件の詳細は直接問い合わせてください。本プログラムは日本の会計年度内での完了を前提としているため、2010 年 9 月から 2011 年 2 月末までに受講可能なコースである必要があります。

また、スタディ員内定後の希望コースへの申込、登録などの所要手続きは直接内定者が行うこととなります。

１．開発課題系

機関名	内容
International NGO Training and Research Centre(INTRAC) http://www.intrac.org/	1999 年に国際開発と救援活動に関わる組織を対象に、研修、コンサルティング、調査サービスを提供するために設立。年間を通じた複数テーマでの研修開催。講師の大半は欧米の国際 NGO での実務経験の長い人材が務める。
RedR UK http://www.redr.org.uk/en/What_We_Do/training/	緊急支援関係の人材育成のための諸講座を行っている。英国以外の RED 拠点でも研修を開催している。
Social Accountability International http://www.sa-intl.org/	SA8000(企業が社会的に適切な職場環境を整え、維持し、提供することを促すための国際規格。様々な地域、産業領域において、施設の規模にかかわらず適用することが可能)の開発および監査研修を米国内や世界各地で開催している。

２．非営利組織マネジメント系

機関名	内容
Mango: Management accounting for NGOs(英国) http://www.mango.org.uk/about/index.asp	NGO の会計に関する諸講座とコンサルタント業務を行う団体。英国オックスフォード本部に加え、アジア・アフリカ地域での出張開催方式で提供している。多くの国際 NGO を顧客に持ち、インハウス研修も開催している。
Crown Agents（英国） http://www.crownagents.com/Training/CrownAgentsTraining.aspx	175 年間にわたり、英国他の ODA 事業および民間開発事業に関わり、主に公共財政管理、銀行･財務、調達･サプライチェーン、人道支援の 4 分野でのプロジェクト実施および政策立案の実績を持つ団体。以前は英国政府機関であったが現在はクラウンエイジェンツ財団が運営する非営利組織であり、得意分野における人材の育成プログラムを持つ。強みとしては長年の業務経験から得た知見と国内外のネットワークがあげられる。
NGO Management School（スイス） http://www.ngoms.org/	英国ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス（LSE）市民社会センターの NGO マネジメント修士課程の卒業生が設立。実務に即したマネジメントに係る短期研修を、ジュネーブ本部やアジア・アフリカ地域での出張開催方式で提供している。
Nonprofit Academic Centers Council(米国) http://www.naccouncil.org/members.asp	米国内で非営利組織マネジメント関連のコースを有している研究機関（大学中心）の検索が可能。主に学生向けだが、一部機関では実務者向けの短期コースを提供しているケースあり。
The Foundation Center(米国) http://foundationcenter.org/	米国の非営利組織の課題の中でも特に組織運営とファンドレイジングに関する課題に関する情報収集、調査、有料・無料講座を開催している。全米 5 箇所に拠点あり。
Georgetown 大学 Center for Public & Nonprofit Leadership http://cpnl.georgetown.edu/pages/nonprofit_management_cer.cfm	同校関係学部、ワシントン DC 中心の NPO 団体の協力を得た NPO マネジメントコースあり。
Columbia 大学 Business School Programs in Social Enterprise http://www4.gsb.columbia.edu/execed/social-enterprise	同校ビジネススクールの知見を生かした NPO 団体の幹部向け、中間管理職向け、リーダーシップ育成の 3 コースあり。

【経費について】

タイプ B-①および②：研修受講型では有料研修コースの受講料は申請に基づく実費払い（一人当たり総額 50 万円を上限）となり、承認手続きを経て支給されます。

タイプ B-①および②：研修受講型の計画において、複数 NGO への訪問を含めた計画となった際、必要な移動費等の諸経費は月額で支給される滞在費・研究費からスタディ員・所属団体の判断で支出してください。

以上